

*impress manage*

# プレゼンテーション研修

～ビジネスの場において、よりよい印象を形成するために～



# プレゼンテーション研修概要

対象	全スタッフ						
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プレゼンテーションスキルの現状を理解し改善点を明確にする</li> <li>■ プレゼンテーション基礎知識の習得</li> <li>■ プレゼンテーションの実践スキルの習得</li> </ul>						
特徴	<p>座学の一方向的な内容ではなく、ワーク等を盛り込んだ現場での事例に沿った内容での提供を行い、仕事への意欲向上を目指します。基本を丁寧に押さえた講義とわかりやすい言葉を使用した演習やテキストに加えて、現場イメージをすぐに持てる研修運営を行うことで、受講者が受け入れやすく、明日からすぐに使える内容をしっかりとご提供します。</p>						
学ぶ要素	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ プレゼンテーションの基礎知識</li> <li>■ 準備に大切な点</li> <li>■ 実践スキル</li> </ul> </td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">+</td> <td style="width: 40%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現状のプレゼンテーションスキル</li> <li>■ 効果的な準備手法</li> <li>■ 印象の良い伝え方</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">貯めの知識（インプット）・技術（ロープレ）</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">参加することによる気づき</td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プレゼンテーションの基礎知識</li> <li>■ 準備に大切な点</li> <li>■ 実践スキル</li> </ul>	+	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現状のプレゼンテーションスキル</li> <li>■ 効果的な準備手法</li> <li>■ 印象の良い伝え方</li> </ul>	貯めの知識（インプット）・技術（ロープレ）		参加することによる気づき
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プレゼンテーションの基礎知識</li> <li>■ 準備に大切な点</li> <li>■ 実践スキル</li> </ul>	+	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現状のプレゼンテーションスキル</li> <li>■ 効果的な準備手法</li> <li>■ 印象の良い伝え方</li> </ul>					
貯めの知識（インプット）・技術（ロープレ）		参加することによる気づき					
実施日程	標準 1 日間（7 時間・休憩含）						

# プレゼンテーション研修カリキュラム

プレゼンテーションは、「表現」「提示」「紹介」の意味である。情報伝達手段の一種で、聴衆に対して情報を提示し、理解・納得を得る行為を指します。

プレゼンテーションの成功=プレゼンテーションの結果、聴衆が動くことです。聴衆が動くプレゼンテーション技術の習得を目指します。

時間	テーマ	内容	手法	詳細・ねらい
午前	導入	◇あいさつ ◇アイスブレイク	講義 ペアワーク	研修ゴールの理解とマインドセット
	現状理解	◇セルフプレゼンテーション ◇動画確認 ◇フィードバック ①ポジティブF/B②アドバイスF/Bをそれぞれ相互に交換する	講義 個人ワーク グループワーク	自己紹介体験を通じ他者へ効果的に伝える方法を知る 基本を体系的に学ぶとともに、自身の癖を発見する 正しい方法を知り、矯正する フィードバックにより自己概念と成長を促し、他者への効果的な伝え方を理解する
	基礎知識	◇心構え ◇必要な知識 ◇事前準備 ◇ストーリー作成のポイント	講義 個人ワーク グループワーク	プレゼンテーションについて考える 基本を体系的に学ぶとともに、自分の癖を発見する 正しい方法を知り、矯正する
昼食休憩				
午後	資料作成スキル	◇資料の重要性 ◇資料作成のポイント	講義 個人ワーク グループワーク	資料作成について考える 基本を体系的に学ぶとともに、自分の癖を発見する 正しい方法を知り、矯正する
	実践スキル	◇伝えるスキル ◇質疑応答スキル	講義 個人ワーク グループワーク	実践スキルについて考える 基本を体系的に学ぶとともに、自分の癖を発見する 正しい方法を知り、矯正する
	ワーク	◇プレゼンテーション ◇動画確認 ◇フィードバック ①ポジティブF/B②アドバイスF/Bをそれぞれ相互に交換する	講義 個人ワーク グループワーク	基本理論を前提に、ワークを通じ、知識を行動化します 基本を講師が指導し理解を深める ワークを中心とした体感型トレーニング ワークの進め方を講師が指導 フィードバックにより自己概念と成長を促し、他者への効果的な伝え方を理解する
	振り返り	◇今後のアクションプランの設定	講義 個人ワーク グループワーク	ワークシートを活用して、行動計画を具体化し業務へ接続する
	まとめ	◇まとめと質疑応答	講義	本日のポイントを整理し、今後へ接続する

※ご要望等に応じて内容の変更が可能です。お気づきの点は遠慮なくご相談ください。